

4月は雑誌月間
「友」とウェブ・ツールの活用で
ロータリー情報を分かち合おう



ロータリーは分かちあいの心

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2650
地区広報・雑誌委員会

ロータリー雑誌は世界に開かれた
情報の窓です



30の地域雑誌と『THE ROTARIAN』を
総称して、「ROTARY WORLD
MAGAZINE PRESS」といいます。各地
域雑誌では、その発行地域のロータリー
クラブやロータリアンの活動を紹介すると
ともに、『THE ROTARIAN』から指定さ
れる記事を、その地域で使われる言語に
翻訳して掲載しています。記事だけでなく、
表紙にも、そのお国柄が表れています。



[各欄の雑誌を見る](#)

ロータリーの機関誌第1号



1911年1月25日に機関紙として
創刊された『THE NATIONAL
ROTARIAN』
(『THE ROTARIAN』の前身)です。
その日を記念して1月25日を含む
1週間を雑誌週間としていましたが、
1978-79年度から雑誌週間は
4月に移され、1983-84年度に
特別月間として4月がロータリー雑誌
月間に指定され、それが現在まで続
けられています。



ロータリーの友 推移1



□ 『THE NATIONAL ROTARIAN』
発刊から約40年後の1952年4月に
大阪市で開かれた地区大会で、次年度
から日本が二つの地区に分割するこ
とが決まっており、連絡を緊密にするた
めの共通の機関紙の創刊が企画され、
1952年8月岐阜で開催された第2回
準備会で名称は『ロータリーの友』、
横書きで創刊は1953年1月とする等、
骨子がきまりました。
これが『ロータリーの友』の始まりです。



ロータリーの友 推移2



□ 1952年まで定価は100円、
その後1974年まで110円、
そして1975年から200円と
なり現在まで続いています。
(本体200円、消費税10円)
ちなみに創刊当初は横書きで
はじまりましたが、いずれ縦書
き、横書き混在となり、
1972年1月から現在の縦組
みと横組みに分けた形になりま
した。



ロータリーの友 推移3



『友』はロータリー地域雑誌です。
ロータリーの正会員はRIの機関
雑誌(『THE ROTARIAN』)また
は地域雑誌(RI理事会承認)の
有料購読者となり、会員であるか
ぎり購読を続けることが条件とな
っています。『ロータリーの友』は
1980年7月号より日本のロータ
リーのための公式地域雑誌として
RI理事会より指定されました



ロータリーの友 推移4

地域雑誌の条件として、編集内容はRIの方針に合致し、50%以上はロータリーと関連する記事でなければならないとあります。『ロータリーの友』には「横組み」のRI会長メッセージや特集記事、「縦組み」のロータリー・アットワークなどロータリー情報が満載です。『ロータリーの友』はロータリーの情報誌であり、世界や日本のロータリーの状況や、活動などについての情報やロータリアンの思いを共有し分かちあう場です。



ロータリーの友 推移5

本年度より新しくなった記事の紹介

1. 新樹の声 新しい出会い

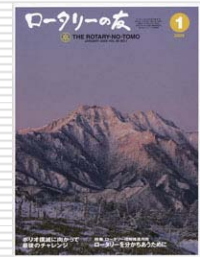
8月号から始まった新企画です。このコーナーでは、毎月テーマを決め、入会3年未満の会員の意見や体験談を掲載します。

2. くらぶ探訪 手に手

好評をいただきました「風紋」に代わって、今年度からスタートした新企画です。クラブにスポットを当てました。

3. 表紙のメッセージ

2006年8月号からロータリアンの写真が表紙に登場しました。



雑誌とWEB ふたつのロータリーの友

『友』編集長が、『雑誌とウェブふたつのロータリーの友』と題して解説を書かれています。

- ウェブの速報性を生かしていち早く情報を伝えること。
- ホームページにはロータリアン以外の人々も参加していること。
- 雑誌の『友』はいつでもどこでも読むことができること。
- 国際的に知名度の高いTOMOを利用して日本の情報を世界に発信していること。が述べられています。

(ロータリーの友、2004、52、p14より)

Rotary Japan



ロータリーの友を読む2つの目的 ポイド会長の言葉より

1

ロータリーの雑誌がなければ世界のロータリーの活動を知ることはできません。もし自分のクラブを通してしかロータリーを知ることができなければ、ロータリーが真に国際的であることを認識することによってもたらされる多くの感動や満足感を味わうことはありません。ロータリーの雑誌には、新しい奉仕活動の事例が詰まっています。

2

雑誌を読むもうひとつの理由は、クラブの自治に関係があります。もし、私たちが自分たちのクラブだけにしか目を向けていないとしたら、いとも簡単に居心地のよさに陥って、以前に実施したことのあるやり易い奉仕活動を繰り返すだけになってしまいます。これでは会員にとって、奉仕活動が面白いものでなくなり、地域社会が何を求めているかすら、よく分からなくなってしまうでしょう。

ロータリーの雑誌から世界を見る ポイド会長の言葉より

どれだけ長い間ロータリアンであったとしても、私たちロータリーの雑誌を読む必要があるのです。新会員にとっては教材となり示唆に富むものです。熟練したロータリアンたちには自分たちがなぜロータリアンであるのかを思い出させてくれます。ロータリー雑誌は楽しみとアイデアの源としてお読みください。そうすれば、あなたのクラブは有意義な楽しいものになるでしょう。そして、ロータリー雑誌があなたにお届けする、並び称されるものがない、国際組織の一員として、誇りを保つために読んでいただきたいのです。

(RI 会長 ウイリアムB. ポイド氏の『ロータリー雑誌から世界を見る』より)

「友」以外の広報に役立つ豊富な情報源

- **RI日本語のHP**
<http://www.rotary.org/languages/japanese/>
各種資料のダウンロード(2007年10月に一新されました)
- **ロータリー・ジャパン**
<http://www.rotary.or.jp/>
(2007年4月に「友」と「RJW」が合体して一新されました)
- **2650地区HP** <http://rid2650.gr.jp/>
ガバナー月償プラス

国際ロータリーの新しいWEB

国際ロータリー(RI)は昨年10月8日から、新しいウェブサイトをスタートさせました。今後の拡大に備え、データセンターの性能を著しく高めることが目的です

- 「より合理的に使いやすくなったナビゲーション」、
 - 「ロータリー関連の画像ライブラリ」、
 - 「読みやすい『クラブの例会場』検索」、
 - 「改善された検索機能」
- などを中心に、さらに見やすく内容豊かに変更されました。



国際ロータリーのホームページを見る

ロータリー・ジャパン



友のホームページを見る

2650地区HP



2650地区のホームページを見る

「友」と「ウェブ」を活用してください

『ロータリー雑誌月間』、この機会に『ロータリーの友』をもう一度開いてお読みください。
そして、新しくなったウェブサイトもご覧下さい。
新たな発見がきっと得られます。

また『ロータリーの友』へのますますのご投稿をお願いします。第2650地区からの投稿はかなりの頻度で『友』に掲載されていますが、まだ投稿されたことのないクラブはぜひ投稿していただき、ロータリー情報を発信し、分かち合ってください。
ロータリー・ジャパンのHPからも投稿いただけます。



最後に、ポール・ハリスの有名なフレーズで...

ロータリー雑誌「ザ・ナショナル・ロータリアン」創刊号掲載の『ポール・ハリスの合理的ロータリアニズム』の中でポール・ハリスは次のように演説しております。

神の摂理によって、私がどこかのコロシアムの舞台に立たされて、皆さんと向かい合い、瞬時のためらいも許されず、あらかぎりの声で何か一言、言えと告げられたら『寛容』、と大声で叫ぶであります。



終わり



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2650
地区広報・雑誌委員会